

平成 29 年度広島県公民館等職員研修会 アンケート集計

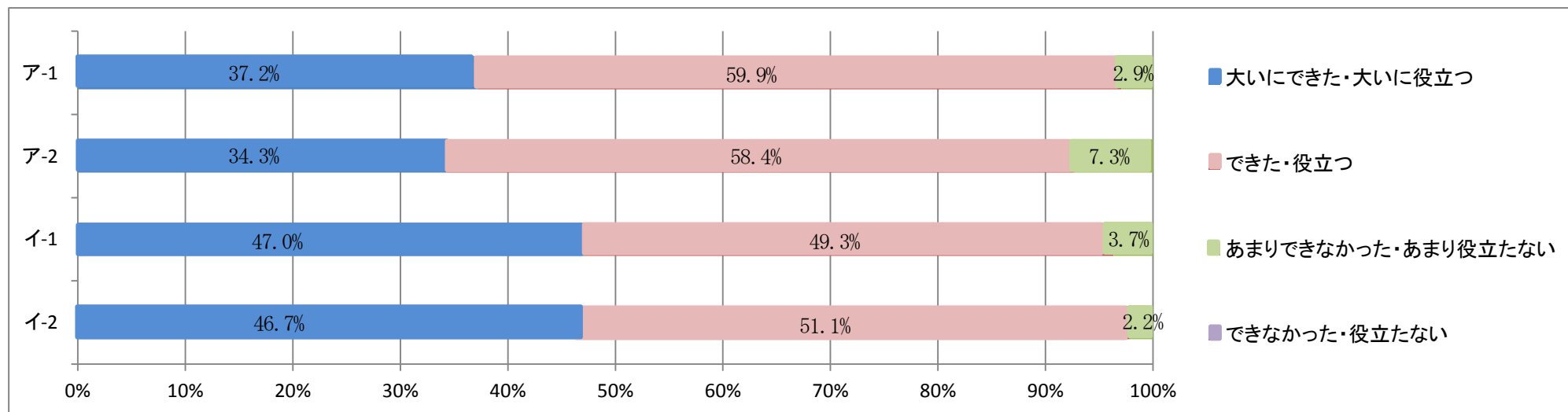
<質問内容>

ア-1：講演の内容は理解できましたか。

ア-2：講演の内容は、職務に役立つものになりましたか。

イ-1：分科会のグループワークでは、自分の取組や考えを発言することができましたか。

イ-2：分科会の内容あるいは、グループワークの手法は職務に役立つものでしたか。



<振り返りアンケートの記述から>

講演について

- 行政・企業・市民の役割と協働関係の観点から、現代の課題が具体的に示され、解決の例が応用できると思いました。現場の課題を検討する視点となりました。
- 「身の丈にあったものを」という言葉にはっとしました。自分の思いが強くなりすぎて收拾がつかなくなることがあったので、この言葉を聞き気分が楽になりました。
- 具体的な事例をたくさん紹介していただき、コツや技をいろいろ教えていただいたので、是非活用したいと思いました。

分科会について

- 企画分析の手法や実例がとても役立つと思いました。事業をやりっぱなしにしないで、次回開催や他の事業に1つでも生かそうと思うようになりました。
- たくさんの方にアドバイスをもらえ、とても和やかにリデザインができたのでこのような手法を取り入れていきたいです。
- 地域への参加の段階に応じたアプローチを考え、具体的なアイデアをもらったので、今後の業務に生かせると感じました。

研修全般について

- 砂防課の方の話を聞いて、広島県の実情を地域の方にもっと知ってもらうことも大切だと思いました。
- 意見交流をする中で、公民館等職員の悩みは地域が違っていても同じだと感じました。皆さんの熱い思いを聞くことができました。
- 他市町の意見や実践内容を聞くことができ、ネットワークもできました。とても有意義な研修だと思いますので是非今後も続けてください。